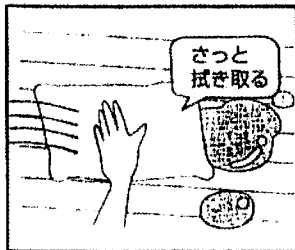


日常の注意ポイントと知識 (ご使用前に必ずお読みください)

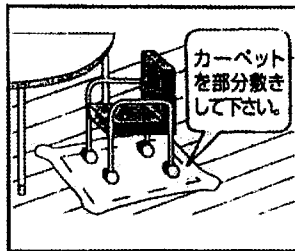
雨漏れ・水漏れ

製品の表面に耐水性に優れた塗装で保護しておりますが、長時間の雨漏れは製品のシミ、汚れの原因となりますので、速やかにふき取ってください。またキッチンや洗面所など、水をよく使用する場所には、水切りマットを敷いてください。



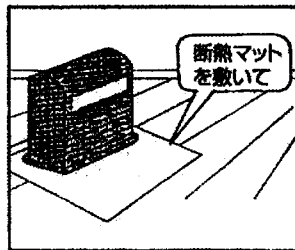
キャスター・重畳物

机、テーブルやイスの脚にはゴムキャップをかぶせて、ご使用ください。ピアノなどの重畳物は敷き板を介して置いてください。荷重のかかった状態でキャスター付きのイスやワゴンを動かすと大きなダメージを受けやすいので、カーベットの部分敷きして表面を保護してご使用ください。



熱

通常の本質床材にホットカーペット、温風ヒーター、ストーブなどの熱が直接当たるような使い方は、目障りや表面割れを引き起こすことがありますので、避けてください。これらを使用される場合は断熱性の高いマットを敷いて、ご使用ください。断熱マットは家電販売店で求めください。



色違い・やけ

天然結木のため1枚1枚、色柄は異なります。製品カタログなど印刷物との間に隔たりがある場合もありますので、ご了承ください。また、木材は天然光線中の可視光線成分や紫外線成分を吸収して、自らも変色していきます。その結果として、光の当たった部分とそうでない部分で色が異なる状態が生じることもありますので、カーテンなどで遮るなどして、できるだけ直射日光に晒さないよう、ご配慮をお願い致します。

無垢フローリングの注意点とクレーム規約

無垢フローリング商品は天然木のため、どうしても多少の不具合が生じる場合があります。どうぞ無垢材という事をご認識いただきご理解ください。施工される前の商品につきましては、万一不具合が生じた場合、お取替え返品に応じさせていただきます。

既に施工されました後の商品につきましては、交換返品クレームの対応は出来かねますので、施工説明書をお読みいただき商品をご確認のうえ、施工されますようお願い致します。

- (1) 無垢フローリングは天然木のため、ご使用されます部屋・現場の湿度温度などの環境条件で、膨張したり収縮したり致します。その結果、膨張作用からフローリングのネジレや突き上げがあるいは板中の割れや表面亀裂が生じ、又、収縮作用からジョイント間に隙間等が生じる事があります。これらのトラブルは、基本的にクレームの対象になりませんのでご留意ください。
- (2) 無垢フローリングは天然木のため、人口乾燥材であっても、稀に木くい虫の卵が原木内に入っている事があります。時間が経過し卵が成虫となり、羽化してフローリングの表面から出て来る事があります。現在、日本でも生虫産でも、強度の防虫薬剤の使用は制限されており、防虫に対応する事は出来ません。万一、ご使用されているフローリングに虫害が生じた場合、処置のお手伝いはさせていただきますが、これらのトラブルは基本的にクレームの対象にはなりませんのでご留意ください。
- (3) 施工に際し
 - (A) ご使用されます接着剤は、床専用接着剤(ウレタン系)を必ずご使用ください。水性接着剤をご使用されますと、フローリングが接着剤に含まれる水分の作用で膨張し、突き上げやカップリを生じる事がありますのでご注意ください。
 - (B) フローリングを施工する時締めすぎますと、板の膨張作用により、板が押し合い時に木の素性が良くない場所に、亀裂が生じたり、あるいは床の突き上げ状態に成る事がありますのでご注意ください。季節季節でフローリングの締め込み具合、隙間の調整は必ず行ってください。スキマゲージやカットされたPPバンドを、フローリングの間に入れられる等、隙間の調整を行われます事をお勧めいたします。特に、ローグレードの商品ほど、締め過ぎや材の膨張収縮により、表面に亀裂が入りやすいのでご注意ください。これらのトラブルは基本的にクレームの対象にはなりませんのでご留意ください。
- (4) 養生テープによる剥離の割られるトラブルがあります。多くのメーカーさんが多種の養生テープを販売されてます。ご使用になる養生テープの使用説明書をご確認のうえ、現場使用して下さい。特に日光が当たる場所、圧力が掛かり密着している場所、素材の状態の良くない場所などでは、養生テープを剥がす際には、塗膜面が割れる事があります。これらのトラブルは基本的にクレームの対象にはなりませんのでご留意ください。

必ずお読みください。

工務店様へ
要保管

床材無垢フローリング 施工説明書

施工終了後この説明書をお施主様にお渡しください

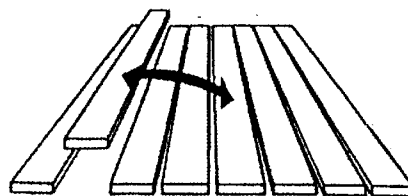
この度は弊社製品をご採用頂きありがとうございます。無垢フローリングは、保温効果、調湿効果に優れシックハウスの原因物質と書われているホルムアルデヒドの放散値も平均0.1ppm以下の安全で体にやさしいフローリングです。また、天然木の性質上、保管状況、使用環境によって、反り、割れ、狂い、虫の発生を引き起こす場合がまれにあります。お施主様の快適な暮らしのために、必ずこの説明書をよくお読み頂き、無垢材の特徴をよくご理解のうえ、施工してください。

1 施工前に確認を

- 無垢材の性質上、膨張、収縮を防ぐために開梱した状態で必ず一週間位放置し、十分施工現場環境に馴染ませてください。
- 当製品は、内装用です。外装には使用しないで下さい。
- 床暖房には使用できません。ホットカーペットもおひかえ下さい。
- 換気口は充分ですか。(建築基準法施工例:外壁の床壁部に、長さ5m以下毎に300cm以上の換気口設置)
*床下の換気が充分でない場合、施工後に「曇れ」「突き上げ」「床鳴り」が発生する恐れがあります。

2 仮並べ

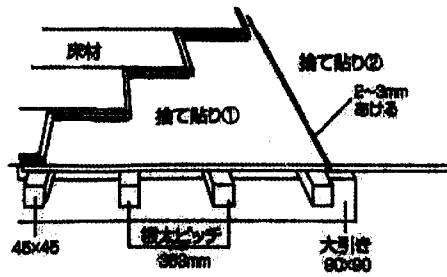
- 天然木ですので、貼り始める前に仮並べをし、色、柄のバランスをとって施工してください。



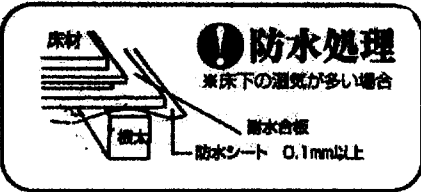
3 割り付け

- 極端に小幅材がこないよう、貼り込み前に割り付けを行ってください。

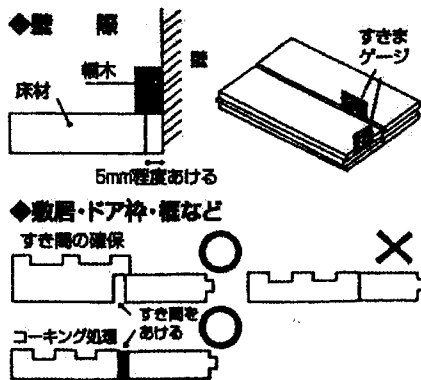
4 下地施工



- 大引きは90mm角以上、根太は45mm角以上の乾燥材を使用し、プレーナーで平滑に仕上げてください。
- 大引き間隔は3尺、根太は1尺(303mm)とし、レベル(水平)を出して施工してください。
- 必ず捨て貼りをし、たとえば合板では12mm以上の耐水合板を(F☆☆☆クラス以上)を使用して下さい。又、捨て貼り合板の間は、2~3mmあけて施工してください。尚、床下の湿気が多い場合は0.1mm厚以上の防水シートを根太と捨て貼り合板の間にしき込んで施工して下さい。
- フローリングは根太と直交するように施工し長手方向のジョイントは根太上に来るようにして下さい。



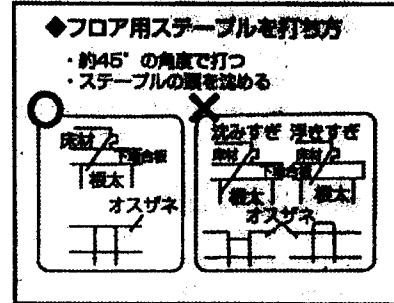
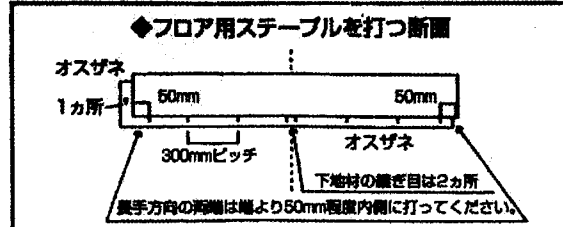
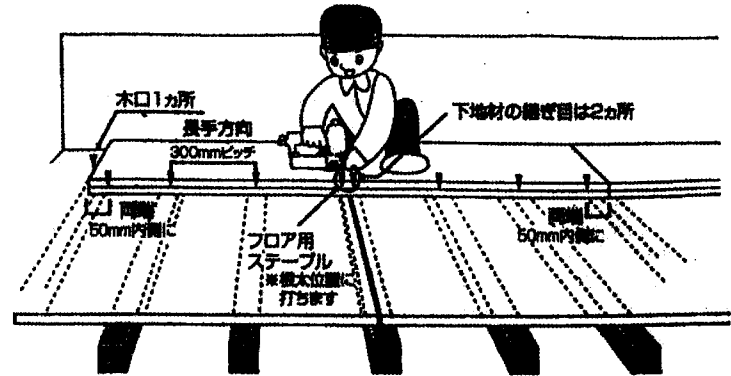
5 貼り込み(接着剤の塗布) ※すきまゲージ2枚封筒に在中



- 施工は必ず糊釘併用で行ってください。接着剤はフロア専用接着剤(株)オーシカ・セレクトイ)をご使用ください。水性接着剤及び酢ビ系接着剤は使用しないで下さい。(木工用白ボンドは使用できません)
- 貼り込みは、きつく締め付けると、無垢材の性質上、反り、突き上げの原因となります。
- 突を強く叩き込み過ぎると、無垢材の性質上、膨張時に反りが発生する場合があります。必ず同梱包の名刺大「すきまゲージ」を使って、ジョイント部にクリアランスをとってください。また壁際は3~5mm程度、あけてください。



6 フロア用ステーブルで固定



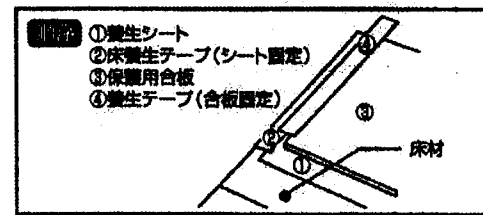
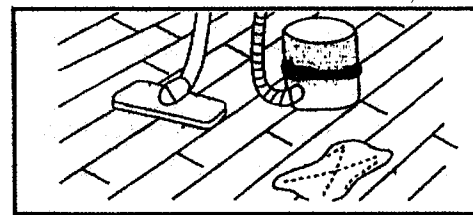
- ◆フロア用ステーブルを打つ断面
- ◆フロア用ステーブルを打ち方
 - ・約45°の角度で打つ
 - ・ステーブルの頭を沈める

- ステーブルを立てて打つと、オスザネ下部が破損し、メスザネが入りにくくなります。ステーブルをねかしすぎると、表面にフクレがおこる場合があります。

7 はき出し窓部の・敷居おさまり

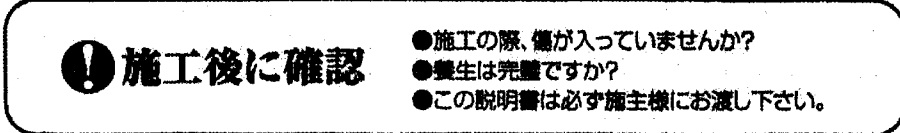
- はき出し窓サッシへの取め、又敷居(同面)取めの場合は必ずクリアランスをとり、コーキング処理をして下さい。

8 養生



- 床面のごみを掃除機で取り除いたあと、水気を避け、乾いた雑巾でほこりをふき取ってください。

- 壁ぎわは、石膏ボードの粉がたまりやすく、しかも、木目の入るとほとんどとれませんので壁ぎわまで隙間なく養生テープを貼ってください。



- 施工後に確認
 - 施工の際、傷が入っていませんか?
 - 養生は完璧ですか?
 - この説明書は必ず施工様にお渡し下さい。